

広報



しらら

工場誘致本格的に



十三湖河口に造船工場建設

十三湖の河口にことしから三カ年計画で漁船の修理、造船工場が建設されることになりました。

西海岸の岩崎村から小泊村までの五町村の漁船保有隻数は五十トントン二十七隻、十トン以上三百八十隻、十トン未満は四百隻にのぼります。

これらの改造、修理は青森、八戸、気仙沼釜石の造船所で行なっていますが、これとも地元船が優先されるので、出漁期に間に合わないこともしばしばで、西海岸一帯の漁業関係者から造船所建設の要望が高まっています。

また、村としても脇元漁港が第四次の整備計画が終わる五十二年には五十トントン級の漁船が入り込めるなど修理、造船施設がもたらされています。

用地は建設省から水戸口の約三ヘクタールの河川敷占用の許可をうけ、事業主体の委託会社・北洋造船株式会社（工藤福治社長、資本金二千万円）が設立されました。

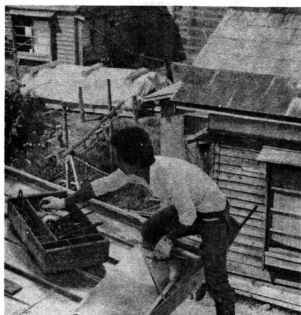
今年度は上架施設一基六千万円、資材格納庫一千万円、本社屋二千五百円で、社屋はすでに着工しています。五十年程度にはプラスチック製の造船施設も完成させます。

十三湖は一時、木材コンビナート建設などの構想が出されましたが、立ち消えとなつているため、造船工場建設で漁業振興と出かせぎ解消に活路が見いだせると、関係者は期待を寄せています。

写真は水戸口南側突堤ふきんに建設が進む北洋造船社屋

9

月 No.86



作業中の豊島金吾さん

屋根のトタンぶき長尺を考案

村の発明家・豊島さん

特許庁

「実用新案特許申請を受理

十三地区で板金業を営む豊島金吾さん(25)は、屋根のトタンぶきに用いる最新式の長尺を考案し、さる三月、特許庁に実用新案特許出願を申請して受理されました。許可を待たずばかりとなり、許可まで長尺の特許を申請した人はすくなく、西北五地方では豊島さんが初めてで、村の発明家として話題になっています。

西北五地方で普及されてきたトタンぶきは、立平、互棒、蟻掛式長尺の三種類ですが、なかでも蟻掛式は普及度が高く一般化されています。

ところがこの方式は風に弱い欠点があるため、豊島さんは早くからこれに改良を加える研究をし、積雪や強風雨にも耐える「豊島式長尺法」を考案したものです。

トタン鳴りがしない豊島式長尺

豊島さんの施工によってこれが解消されたという実例



豊島さん

風に強いといわれていた蟻掛式も、十三、臨元地区のように特殊な気象条件下では、トタン鳴りがひどく、

もあり、この方式の普及と実案特許の許可が待たれています。なお、豊島さんの申請した最新式長尺の実案特許受理番号は、つぎのとおりです。

豊島式長尺A号 四八一〇二八三〇号、B号 四八一〇二八三二二号

豊島金吾さんの話「申請が受理されて嬉しい。この実案特許を広く普及させ、地方の産業経済発展につくも「フロンティア精神」に徹し、新しい方式の開発にがんばります。

住宅統計調査にご協力



十月一日現在で住宅統計調査が行われます。この調査は国や県が住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの基礎資料にするため行なうものです。標本調査の方法によって約百五十世帯のかたに記入

をお願いすることになっていますが、近く調査員が「調査票」をくばり、十月一日後に各世帯を訪問し「調査票」を取り集めその内容を確かめることにしています。よろしくご協力くださるようお願いいたします。

昭和49年版

青森県民手帳

予約募集

県勢が一目でわかる各種統計資料と日常生活に役立つ便覧、便利で使いやすい日記式手帳

- ◎頒 価 150円
- ◎規 格 ポケットサイズ(13cm×18cm)
- ◎装 幀 極上ビニールカバー
- ◎予約締切り 9月28日
- ◎発行予定 10月下旬
- ◎申し込み先 役場企画室統計係



お知らせ

十月からゴミの収集は毎週一回に

燃えるゴミの収集は七月から毎週月曜日と木曜日の二回収集していましたが、暑さも過ぎましたので、十月からこれまでどおり、毎週木曜日一回だけの収集に変わります。ゴミは収集日の朝、ダンボール箱かビニール袋に詰めて出してください。

消費生活苦情相談

食品を買ったら、中に異物が入っていた。靴下を買ったら両方のサイズが合わなかった。交換したいと思ったが、交換してくれない。こんな苦情はありませんか。

私たちが日ごろ、商品を買うときのさまざまな苦情に対してつぎのとおり相談をうけ処理いたします。どなたでも気軽においでください。
▼とき 九月二十八日、午前九時から午後二時まで
▼ところ 役場会議室
▼相談員 白川櫻子さん(相内)

▼十月九日 相内、役場会議室
▼十一日 太田生活改善センター
▼十二日 旧桂川分校倉いずれも午前九時から午後三時までです。

役場の勤務時間

十月一日から役場の勤務時間がつぎのようにかわります。来年四月までです。
▼平日 午前八時十五分から、四時十五分まで
▼土曜日 午前八時十五分から正午まで

妊婦の検診

▼十八日午後一時から相内診療所で、担当医師は金木病院、小屋先生。

乳児一般健康相談日の日程

▼二十五日 十三公民館
▼二十六日 協元公民館
▼二十七日 磯松・藤田弥男造さん宅

印章証明は必ず本人の手で請求して下さい

よその人に印章を持させて、「印章証明書」を請求する方があります。この証明書は、家督相続や金銭貸借に使用される重要な書類です。必ず本人の手で請求してください。よその人に請求させるときは、委任状がなければ交付できません。なお、委任状には二十円以上の印紙を必要とします。

村の職員を募集します

村の職員をつぎのとおり募集します。
(1)職種 募集人員 運転手 一名
へき地保育所保母 一名
(2)応募資格 ●運転手 大型免許所持者で年齢二十五才以下のかた
(3)受験手続き等 ●受験手続
(4)願書 ●願書(役場備え付)
(5)履歴書 ●健康診断書
(6)その他 ●村内から通勤できるかた



旅行の会が誕生しました。同局ではさし当り九月を会員募集の強調月間と定めみなさんに入会を呼びかけています。

①旅行費用は簡保の配当金でまかせ、満期保険金はそのままつかず財産づくりになります。
②簡保ロソソを利用すれば入会して三年後に海外旅行が実現できます。(利息は年六%の低利)
③東北郵政局、日本交通公社、日本航空とのタイアップで出発から帰国までの相内局がお世話いたします。

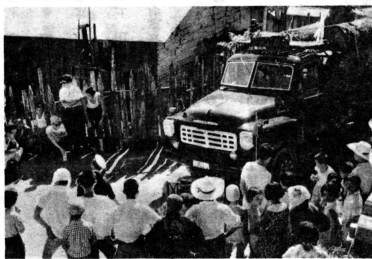
免許の写し(所持者)
(4)応募締め切り 四十八年九月二十日
(5)選考試験 日時 九月二十四日午前十時
●場所 役場会議室
●試験科目 作文、面接
(6)その他 受験されるかたは当日筆記具持参の上定刻までにおいでください。

会員の特典
①旅行費用は簡保の配当金でまかせ、満期保険金はそのままつかず財産づくりになります。
②簡保ロソソを利用すれば入会して三年後に海外旅行が実現できます。(利息は年六%の低利)
③東北郵政局、日本交通公社、日本航空とのタイアップで出発から帰国までの相内局がお世話いたします。

会員になるには
①ご家族のどなたか新規に簡易保険に加入していただきます。十年満期養老か十年払込み十五年満期養老
②気の合った同志でグループをつくり、脱退、変更も自由です。
③この会は相内郵便局へお問い合わせください。

自らがよく注意する

命をたいせつにしましょう



交通事故は日常茶飯事のように起きている

酔っぱらい運転、スピードの暴走などによる交通事故死。子どもの水死、耕運機の転ぶく事故死、火災による焼死、工事現場の事故死などが毎日のように新聞、テレビで報道されています。なかにはお酒を飲みすぎて道路に寝こんでしまい、車にひかれて死にます。人命はなせ尊い命をこんな粗末にするのでしょうか。警察ではいま「命をたいせつにしよう」運動を展開しています。

命をたいせつにすることには、いまさら警察がとりあげなくても村民のみならずひとりひとり自分みずか

らが大切にしなければならぬこと。しかし、まわりのことに気をとられ、自分の命が危険にさらされていることに気がつかないまま、あなたのご家族全員がこの「命をたいせつにしよう」運動にすすんで協力し、そしてあなたがた自身の命をたいせつにしましょう。

その一杯

ことわる勇気が
事故を断つ
たしかめて
またたしかめて
ハイ横断

ロードミラーを こわしたのは誰だ!

カラスの鳴かない日もあつても、交通事故が新聞に載らない日がないほど交通事故は激増している。



桂川道路から県道へ出るT字路に立ててあるミラーが、めちゃくちゃにこわされているではありませんか。割れかたを見ると、わざと石をぶつめたもの、もしくは考えられませんでした。

いたずらも度が過ぎると「罪」になるとはこの助に、村が多額の費用をかけて村内の危険箇所をロードミラーを設置したことは、運転者ならず

ない時間に行方？だらうと思ひますが、今後こうした行為を見たかたは警察に通報し、きびしく取締つてもらうよう希望します。

「交通三悪」とならぶ悪らつ行為だと思ひは私ひとりではないです。

(安協相内支部 K・A生)

税務署だよ

土地・建物を売ったとき は所得税がかかります

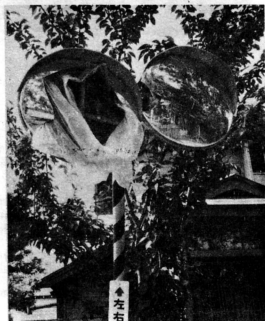
土地や建物を売った場合の利益を譲渡所得といひ、これに対して所得税がかかります。この譲渡所得の税金は、土地問題の解決などのために、ふつうの所得税とは別に異なつた方法で計算されます。

一般譲渡の場合や特定の

災害時は減免 手続きを

台風や集中豪雨、地震、火災によつて財産に損害をうけたときは、税の面でもいろいろな救済措置がうけられます。

サラリーマンは所得額によつて、源泉所得税の猶予や還付を、商人は予定納税の減額申請をすることができ



心ない人にこわされたミラー

名字調

「三和」さんが46世帯でトップ

多彩な十三地区の姓

村の窓口係ではいろいろな調査事務の参考にするため、全世帯の「名字調べ」を行ったところ、①三和②四十六世帯③奈良、佐藤④一世帯⑤工藤⑥三十七世帯がベストストリー。本県に多いといわれる工藤姓は第三位にランクされました。

以下十位まで④山田、葛西⑤三十三世帯⑥成田⑦三十世帯⑧三上⑨十九世帯⑩三浦、秋田谷⑪二十八世帯⑫木村⑬十九世帯⑭相川⑮十八世帯⑯樺引⑰十七世帯の順となっています。

地区別では相内の三和が圧倒的に多く四十三世帯、脇元の葛西が二十五世帯、太田では奈良が二十四世帯と多く、桂川の秋田谷は十三世帯で部落の半数近くを占めています。
磯松のトップは伊南で十世帯、十三の相川は十八世帯で、いずれも他の地区には全くない姓です。

脇元は「葛西」 太田は「奈良」さん

また、十三地区の姓は全般に多形で外来者の移入が多いことを示しています。これは繁栄をきわめたころの十三湖が、いかに上方(京都、石川など)との交流が深かったかを物語るもので、ざっと教えても百種類におよんでいます。したがって、まとまった姓がないことも特徴です。

「風岡」「丁子谷」さんも

ありふれた姓のなかで一、二世帯しかない変わったところでは、十三の越前さん、花島さん、保坂さん、風岡さん、若山さん、藤田さんのほか、脇元には台丸谷、萬谷さん、林崎さん、相内には丁子谷さん、糸谷さん、根井さん、三品さん、益子さん、木津谷さん、猿賀さん、大町さんなどがあります。



相内小学校長

おなだ 忠尚さん(40)

「自主性を持った子ども」の教育を進めたいと思っております。すべての物ごとに積極的に取り組む子



自主的な子どもの教育を

戦後二十三年三月、青森師範学校を卒業。車力中をふり出しに深浦中、福原小を回ったが、吹原小が十一年と長く、柴田中が四年間務め昨年小学校長として赴任した。
相内は新田地方と環館内の出身。

今月の訪問

境や住民性がよく似ていますが、もちろん人情味もある反面、生活全体がスロウモーに感じます。積極性を強調している人だけになかなか観察眼がある。若いころは教職員組合の闘士として活躍。三十三

ふるこの歴史

(16)

市浦村の史跡 ②

山内英太郎



蝦夷管領として

威勢を誇る

福島城は安倍・安東氏代々の居城で常時七隻の軍船が駐留し、海上交易の要所で蝦夷(えぞ)管領として威勢を誇っていた。

前九年の後に安倍頼時、貞任が討死し、貞任の遺子高星丸は物部三郎常信に護られて東日流(二)がる)に脱し、十三(とき)に忍住して一族の再起をはかった。

治暦三年(三)に奥法那藤崎に館を築き、延久三年(三)に藤崎城を建てて安東氏を名乗って旧臣にあつめて再挙をはかり十三浦にも築城し、承保元年(三)に再築して補強した。続いて永保二年(三)高星の子高恒は城櫓と本丸を

築いた。

寛治二年(二)安倍氏季が増築したが、季に男子がなく、平泉の藤原秀衡の弟、次郎秀久を養子に迎え城主とした。秀久は名君といわれ、城郭を整備して面目を一新し、大要塞とした。また、多くの社寺を建立して十三(とき)の地を大法場としたことも特筆される。

城額半里(二キロ)四方城横五七〇、城門十二カ所出城八方、砦二十一棟、櫓千一百間、砲兵三千六百人馬一千頭、農奴四千人、水軍五十八隻千二百人、沖仲師二百五十人、その他二百人。出城として東に鏡城、南に青山城、乙辺地(オッベチ)櫓、中里城、深澤田

櫓、北に唐川城、柴崎城、西に羽黒城、中島櫓、明神城、西南に権現城を築い



十三湖岸の大野に城跡がある

て強勢を張りめぐらした。応永十七年(四)関東管領足利持氏は南部守行を反乱鎮定の功により、陸奥守兼国司の任じた。守行は奥州を制するため、応永十八年兵を動かして東日流(つがる)に兵馬一万余をもつて攻め入り、藤崎城の出城を次々と落して藤崎本城に迫り、攻防十年にして藤崎城はかんと落した。残党の一部は行来川(いわがわ)の下り、福島城に落ちた。中山山脈を超えて唐川城にはいった。

南部守行に破れる

守行はさらに藤部から兵をつつり、大軍をもつて十三の福島城に押し寄せた。激しい抵抗に加えて蔽まじりの寒風が吹き荒れ、兵はここえて度々なく敗れて

唐崎に退き、備えを立て直して兵を二分し守行の一子義政は一万の兵をもつて太田の鏡城を落し、福島城の北方、相内川の岸に布陣して攻め立てた。守行は西方の羽黒城、中島の櫓、権現城を落したので巨大な福島城は孤立した。しかし、二重、三重の櫓や堀は容易に踏みこむことはできなかったが、一步一步本丸に近づいてくるのを見て城主、安倍(安東)盛季は一族の重臣を集めて軍議し、ついに城を捨てる決意をした。自ら城を焼き秘洞を抜けて唐川城へろう城した。

数百年間栄え続けた安東氏の本拠、十三の福島城も一朝にして灰塵と化し、死に馬にむらがるからすは世の無常を啼いていたという

窓の戸籍

丈夫な赤ちゃんに育ててくたさい

- 豊島 忍(十三) 章悦
- 加藤 猛(脇 元) 祐
- 小寺真希子(脇 元) 久幸
- 武田寿美枝(太 田) 勲
- 加納 一孝(十三) 一秋
- 豊島 健二(十三) 竹美
- 三和 望(相内) 義和
- 白川加奈子(十三) 文義
- 三和絵美子(相内) 勝男
- 岩間 秀朗(相内) 昭夫
- 奈良 一美(十三) 賢一
- 松江 良子(十三) 藤行
- 秋田谷義幸(桂 川) 義照
- 米谷 了治(十三) 幸治

世帯と人口 (9月1日現在)

世帯数	1,076世帯
人口	4,655人
男	2,292人
女	2,363人

- 人生第二のスタートを祝福します
- 坂井 規(十三) (守谷きみ子(弘前))
- 増淵 清作(栃木)
- 白川 久子(脇 元)
- 萩原 信秋(鹿児島)
- 三浦 ユキ(相内)
- 緑川 (勝(馴 路))
- 若山 辰子(十三)
- 藤んでおくやみ 申し上げます
- 岡本志ゆん(相内) 83才
- 武田 ユマ(太田) 73才
- 中井 重光(十三) 64才
- 工藤 あき(十三) 78才
- 和島 定雄(磯松) 73才
- 工藤 キセ(太田) 69才
- 三和 こと(相内) 90才
- 秋田谷たか(相内) 62才